

2015 年度 9 月実施 ファイナンシャル・プランニング技能検定

《模範解答》

・ 2 級 実技試験 中小事業主資産相談業務 (2015 年 9 月 13 日実施)

配点は、公表しておりません。また、配点・試験の内容に関するお問合せには、お答えできません。

合格発表は、10 月 27 日の予定です。

厚生労働大臣指定試験機関 一般社団法人 金融財政事情研究会  
検定センター

合格基準 50 点満点で 30 点以上

【第 1 問】

《問 1》

答 7.125 721,600 (円) 50,400 (円)

《問 2》

答

×判定	×	×	

《問 3》

答

記号	イ	へ	チ	ル

【第2問】

《問4》

答

×判定	×		×

《問5》

答

×判定	×	×	×

《問6》

答

記号	ハ	イ	チ	口

【第3問】

《問7》

答

記号	口	ル	チ	ホ

《問8》

答 3,800 (万円) 800 (万円) 15 (%)

《問9》

答

×判定		×	×

【第4問】

《問10》

1. 第一種住居地域部分の建築面積の限度

$$\frac{(4\text{ m} - 3\text{ m})}{2} \times 20\text{ m} = 10\text{ m}^2$$

$$(100\text{ m}^2 - 10\text{ m}^2) \times (60\% + 10\%) = 63\text{ m}^2$$

2. 商業地域部分の建築面積の限度

$$400\text{ m}^2 \times 100\% = 400\text{ m}^2$$

3. 甲土地の建築面積の限度

$$63\text{ m}^2 + 400\text{ m}^2 = 463\text{ m}^2$$

答 463 ( m<sup>2</sup> )

《問11》

1. 第一種住居地域部分の延べ面積の限度

$$\frac{(4\text{ m} - 3\text{ m})}{2} \times 20\text{ m} = 10\text{ m}^2$$

$$8\text{ m} \times 0.4 = 320\% > 300\%$$

$$(100\text{ m}^2 - 10\text{ m}^2) \times 300\% = 270\text{ m}^2$$

2. 商業地域部分の延べ面積の限度

$$8\text{ m} \times 0.6 = 480\% < 500\%$$

$$400\text{ m}^2 \times 480\% = 1,920\text{ m}^2$$

3. 甲土地の延べ面積の限度

$$270\text{ m}^2 + 1,920\text{ m}^2 = 2,190\text{ m}^2$$

答 2,190 ( m<sup>2</sup> )

《問 12》

答

記号	八	二	十	ル

【第 5 問】

《問 13》

3,000 万円 ÷ 600,000 株 = 50 円

$$284 \text{ 円} \times \frac{\frac{4.5 \text{ 円}}{3.6 \text{ 円}} + \frac{24 \text{ 円}}{16 \text{ 円}} \times 3 + \frac{230 \text{ 円}}{200 \text{ 円}}}{5} \times 0.6 \times \frac{50 \text{ 円}}{50 \text{ 円}}$$

$$= 284 \text{ 円} \times \frac{1.25 + 1.50 \times 3 + 1.15}{5} \times 0.6 \times \frac{50 \text{ 円}}{50 \text{ 円}}$$

$$= 284 \text{ 円} \times 1.38 \times 0.6 \times 1.0$$

$$= 235.1 \text{ 円} \times 1.0$$

$$= 235 \text{ 円}$$

答 235 (円)

《問 14》

$$235 \text{ 円} \times 0.60 + 265 \text{ 円} \times (1 - 0.60)$$

$$= 141 \text{ 円} + 106 \text{ 円}$$

$$= 247 \text{ 円}$$

答 247 (円)

《問 15》

答

×判定		×	×